

取付説明書 [スタンド用] VICS内蔵車載用吸盤スタンド

品番: **CY-PTQC40VD**

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 本説明書およびカーナビゲーションの説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に、「安全上のご注意」(下記)を必ずお読みください。
- この説明書は大切に保管してください。

適合機種: (2011年6月現在)

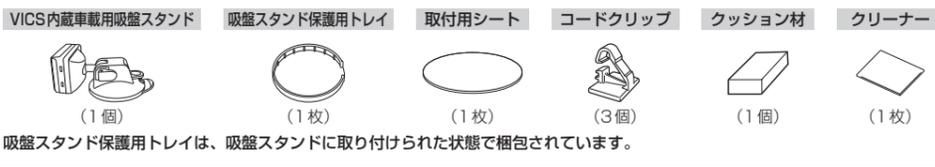
- ポータブルカーナビゲーション

CN-GP600FVD	CN-GPA600FVD
CN-SP605FVL	CN-GP700FVD
CN-SP707FVL	

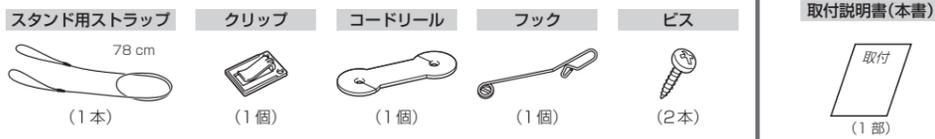
※詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

内容物の確認

VICS内蔵車載用吸盤スタンド一式



落下防止用部品一式



- 本書に記載の寸法は、おおよその数値です。
- イラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。
- 本製品の仕様、外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

作業が困難な場合は、本機または車をお買い上げの販売店や最寄りのカーディーラーにお問い合わせください。(作業工賃が発生した場合は、お客様のご負担となりますのでご了承ください。)

仕様

VICS内蔵車載用吸盤スタンド

電 源	5 V
質 量	116 g

パナソニック株式会社 オートモーティブシステムズ社

〒224-8520 横浜市都筑区池辺町4261番地

お客様相談センター

・フリーダイヤル ☎ 0120-50-8729
受付 9:00~18:30/365日
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

■上記電話番号がご利用いただけない場合 **0857-30-4578**

※通話料は、お客様のご負担となります。

・ F A X* 045-938-1573
受付 9:00~18:30 (土・日・祝日・当社休日を除く)
※通信料は、お客様のご負担となります。

© Panasonic Corporation 2011
Printed in Japan

2RR6P12A84100 S0511-0

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

してはいけない内容です。 実行しなければならない内容です。

警告

分解、改造はしない
交通事故やけがの原因になります。
分解禁止

前方の視界を妨げる場所やハンドル・シフトレバー・ブレーキペダルなどの運転操作を妨げる場所など運転に支障をきたす場所、同乗者に危険をおよぼす場所には取り付けない
交通事故やけがの原因になります。
エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に本機の取り付けと配線をしてはならない
エアバッグ動作を妨げる場所に取り付け・配線すると、エアバッグシステムが正常に動作しない可能性があり、死亡事故の原因になります。
コードクリップなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない
誤って、飲み込むおそれがあります。
万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

エアバッグ装着車に取り付ける場合は、車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行う
エアバッグが誤動作する原因になることがあります。
必ず付属の部品を指定どおり使用する
指定以外の部品を使用すると、本機内部の部品をいためたり、しっかりと固定できずに外れることがあり危険です。

警告

ぬれたり、中に水が入ったりしないように注意する
本体がダッシュボードから落下し、交通事故やけがの原因になります。
説明書に従って、正しく取り付けをする
火災や故障の原因になります。作業が困難な場合は、お買い上げの販売店(専門業者)へご相談ください。

注意

貼り付ける場所の表面が本皮・木製パネル・布張りなどの樹脂製の場合は貼り付けない。
表面仕上げを傷める場合があります。
高温になる場所*に取り付けない
火災や故障の原因になります。
* 印・ヒーターの熱風が直接当たるところなど。
振動や傾きのある不安定な場所には取り付けない
走行中に外れ、交通事故やけがの原因になります。

取付用シートをダッシュボードからはがす場合は、ゆっくりと、慎重にはがしてください
強力な粘着テープを使用しているため、無理にはがすと貼付面を傷める可能性があります。
VICS内蔵車載用吸盤スタンドおよびナビ本体は確実に取り付ける
走行中に外れる・落下するなど、交通事故やけがの原因になります。
● 設置面の汚れ・ワックスなどを拭き取り、スタンドを取付用シートの上に確実に取り付けてください。
● スタンドの落下を防ぐために付属の落下防止用部品一式をご使用ください。
● 車載時は、必ずナビ本体をスタンドに固定してご使用ください。
また、しっかりと取り付けられていることを確認してください。
角度調整は温度が下がってから行う
直射日光が長時間当たっていた場所などは高温になり、やけどをする可能性があります。

取り付け上のお願い

- 吸盤スタンドを取り付ける前に、取り付け位置を決めてください。取り付けスペースについては「[戸](#)」[「取り付け位置／取り付け寸法について」](#)をご覧ください。
- VICS内蔵車載用吸盤スタンドの吸盤面、取り付け場所が汚れていると吸着力が低下します。汚れを取り除き十分に乾燥させてから取り付けてください。
- 気温が低い(20度以下)場合は取付用シートの両面テープの接着力が低下します。車内ヒーターで車内を暖めてから貼り付けてください。
- 取付用シートの両面テープは一度はがすと再度接着することはできません。
- 付属のクッションはナビゲーションの振動、ブレを押えるため、説明書に従って必ず使用してください。
- 運転前は、吸盤が確実に吸着していることを確認してください。

説明書に記載されている注意事項を守らないことによって生じる不具合に対しては、当社は責任を負いかねますのでご注意ください。正しく取り扱わなかった場合や、常識を超えた使い方をされた場合などは保証の対象外となりますので正しくご使用ください。

※仕様およびデザインは、改良のため予告なく変更することがあります。
※本文中に記載のナビ本体のイラストは取り付けをイメージさせるための一例です。

ナビゲーションの取り付け位置について

国土交通省の定める安全基準*に適合させるため、運転者の視界を妨げないように「前方視界基準」(下記)に従って取り付けてください。

※道路運送車両の保安基準 第21条(運転者席)、細目告示 第27条 および 別添29

前方視界基準

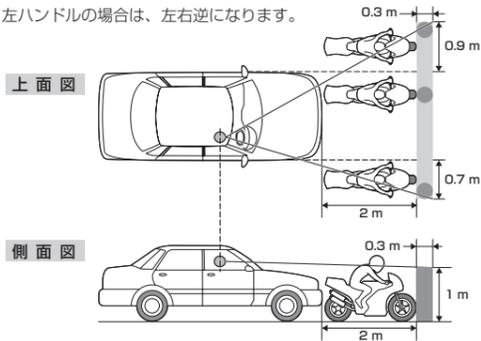
■ 対象車種

専ら乗用の用に供する自動車(乗車定員11人以上のものを除く。)
車両総重量が3.5トン以下の貨物自動車

■ 基準概要

自動車の前方2mにある高さ1m、直径0.3mの円柱(6歳児を模したものを鏡等を用いず直接視認できること。

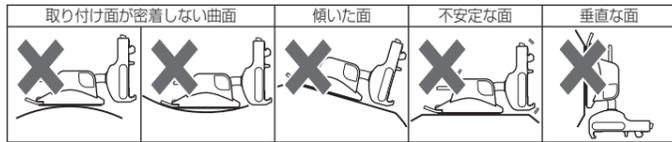
● 図は右ハンドル車の例です。左ハンドルの場合は、左右逆になります。



取り付け位置／取り付け寸法について

■ 取り付け位置について

- VICS内蔵車載用吸盤スタンドを取り付ける前に、取り付け位置を決めてください。
- ナビ本体の取り付けには下記サイズ(■ナビ本体の取り付け寸法について)の取り付けスペースが必要です。
- フロントガラスには取り付けしないでください。
- VICS内蔵車載用吸盤スタンドおよび取付用シートの貼り付け位置はダッシュボード上の凹凸のない平らな面をお選びください。また、VICS内蔵車載用吸盤スタンドをダッシュボード上に軽く置いたときにVICS内蔵車載用吸盤の外周がダッシュボードと均等に密着し、すき間のないことを確認してください。
- 下記のような場所には絶対に取り付けしないでください。



※定期的に貼り付け状態を確認してください。

- ダッシュボード上の凹凸により十分な貼り付け強度が得られない場合は、再度平らな場所へ貼り付けてください。
- VICS内蔵車載用吸盤スタンドを取り付ける際、吸盤と貼り付け面にすき間がないことを確認してください。
- 取り付け面を付属のクリーナーできれいに拭いてください。
- ダッシュボードが柔らかい材質、布、皮製の場合、貼り付けできません。
- 取り外しの際、使用環境により吸着力が大きくなる場合がありますので、その場合はVICS内蔵車載用吸盤スタンドのツバをゆっくり持ち上げて取り外してください。
- 取り外し後は汚れを取り除き、付属の保護用トレイを取り付けて保管してください。
- GPSの電波を受信する／GPS情報の確認／テレビを見る／FMトランスミッターの送信方法につきましては、お手持ちのポータブルナビゲーション取扱説明書をご覧ください。

■ 取付用シートやコードクリップの貼り付けについて

- 取付用シートやクリップなどの貼り付け場所は必ず付属のクリーナーできれいに拭き、ホコリや油分などを取り除き、完全に乾燥させてから貼り付けてください。車によってはクリーナーでダッシュボードが変色する場合があります。あらかじめ目立たない部分で試してからご使用ください。変色した場合は、付属のクリーナーを使用せず水にひたした布(毛羽立たない素材など)を固くしぼって拭いてください。
- 貼り付けは1回のみです。貼り直すと変形したり粘着力が弱くなります。また、取付用シートの周囲にすき間が無いように貼り付けてください。
- 気温が低い(20度以下)の場合は、車内ヒーターで車内を暖めてください。
- 取付用シートの粘着面全体を上からしっかりと押さえて貼り付けてください。外周だけでなく中央部分の貼り付けが弱くてもVICS内蔵車載用吸盤スタンドが脱落する場合があります。
- 取付用シートを貼り付けた直後は接着力が弱いので、必ず6時間以上、取付用シートのみ状態で放置してください。
- ダッシュボードからはがす場合、強力な粘着テープを使用しているため、ダッシュボードを傷めたり、破れたりすることがあります。

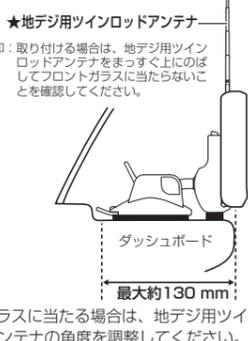


■ 取り付け角度について

付属のVICS内蔵車載用吸盤スタンドを使用して、ナビ本体をしっかり固定してください。自律航法の誤差を少なくするため前後左右の角度は30度以内で調整してください。

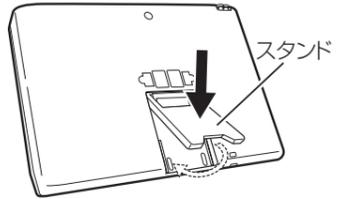


■ ナビ本体の取り付け寸法について



VICS内蔵車載用吸盤スタンドの取り付けかた(1)

お願い ナビ本体裏面のスタンドは、必ず閉じた状態でご使用ください。閉じていない状態で無理な取り付けを行うとスタンド部の破損の原因となります。



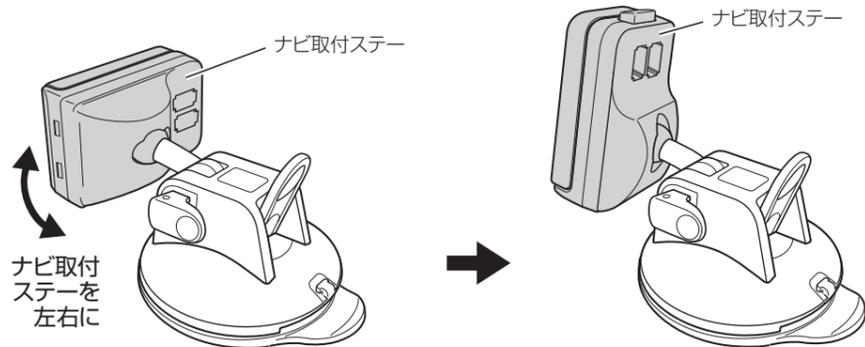
お知らせ

- スタンドは、“カチッ”と音がするまで押し込んでください。
- スタンドについては、お手持ちのポータブルナビゲーション取扱説明書をご覧ください。

1 ナビ取付ステーとスタンドアームの角度調整をする。

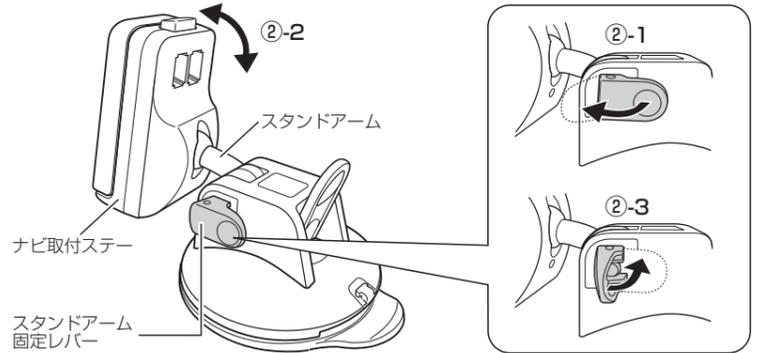
※このイラストは角度調整をイメージさせるための一例です。

① ナビ取付ステーの角度を調整する。



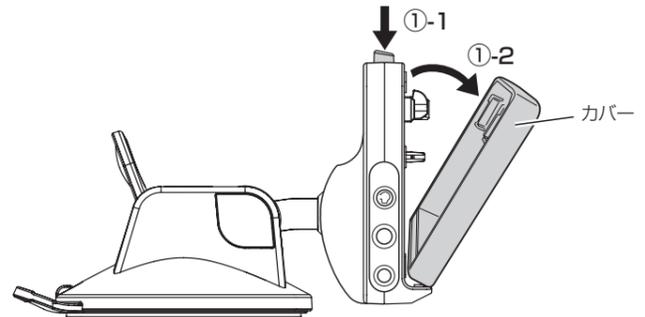
お知らせ 角度を調整する際、ナビ取付ステーの根本(ボール部分)が硬くなっていることがあります。不良ではありませんので、少し力を入れて調整してください。ナビ本体を取り付けて調整すると動かしやすいです。

② スタンドアーム固定レバーを起こして、スタンドアームとナビ取付ステーの上下位置を調整し、スタンドアーム固定レバーを倒して固定する。



2 VICS内蔵車載用吸盤スタンドのカバーを取り外す。

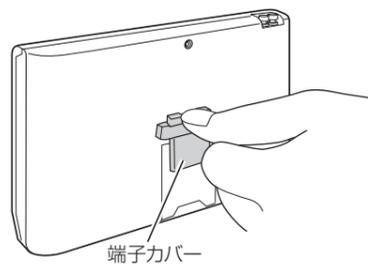
① ナビ取付ステーのボタンを押しながら、カバーを矢印の方向に外す。



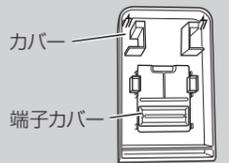
お知らせ 取り外したカバーは、VICS内蔵車載用吸盤スタンドを使用しないとき、VICS内蔵車載用プラグを保護するため必要です。なくさないようグローブボックス内などに大切に保管してください。

3 ナビ取付ステーにナビ本体を取り付ける。

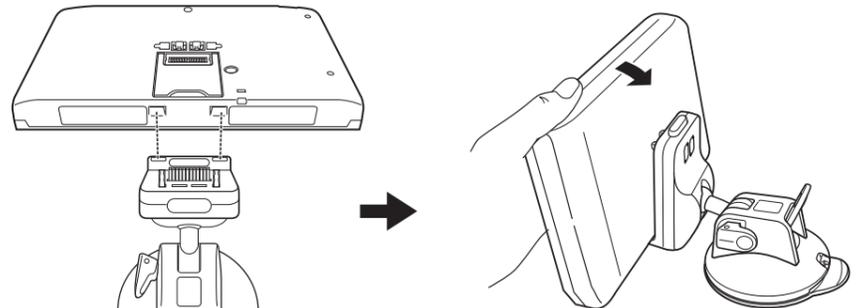
① ナビ本体の端子カバーを外す。



お知らせ 取り外した端子カバーは、手順2で取り外したカバーの内側に貼り付けて保管してください。



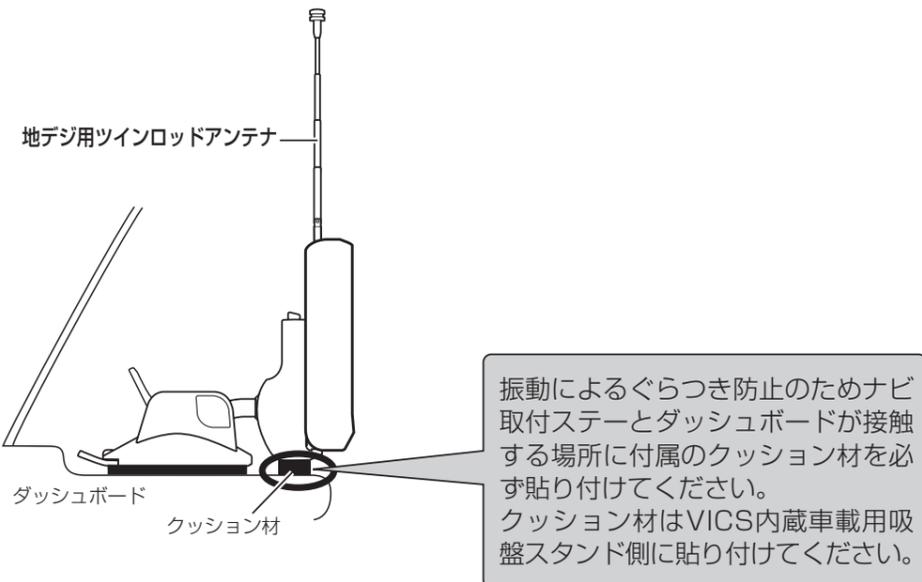
② ナビ本体底面の2つのくぼみとナビ取付ステーの2ヶ所の突起を合わせてはめ込み、ナビ本体上部をナビ取付ステー側に“カチッ”と音がするまではめ込む。



VICS 内蔵車載用吸盤スタンドの取り付けかた(2)

4 取り付け位置を決める。

- ① ダッシュボード上の見やすいところに取り付ける位置を決める。

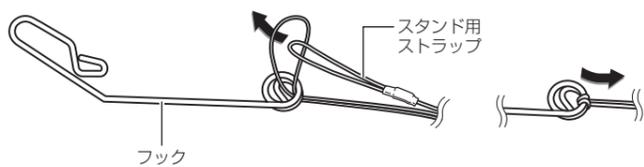


- ② ナビ取付ステーからいったんナビ本体を取り外す。

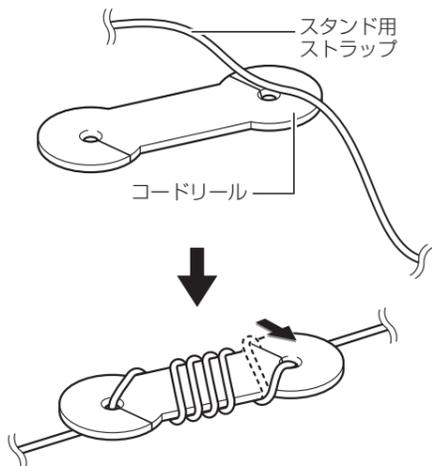
※取り外しかたにつきましては、[「取り外しかたについて」](#)をご覧ください。

5 VICS 内蔵車載用吸盤スタンドに落下防止用部品を取り付ける。

- ① フックにスタンド用ストラップを取り付ける。



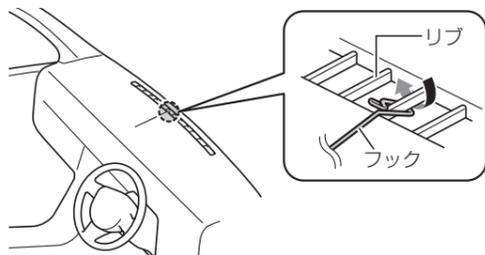
- ② スタンド用ストラップをコードリールに適度な長さまで巻き付ける。



- ③ フックを車のデフロスタ*のリブ部へ取り付ける。

※デフロスタへの取り付けは、上記手順①でスタンド用ストラップを取り付けていない方のフックを取り付けてください。

*印…車のフロントガラスの送風口のことです。



フックが取り付けできた場合、[「手順⑥」](#)へ進んでください。
デフロスタへ取り付けできない場合は、[「手順④」](#)、[「手順⑤」](#)にしたがって取り付けてください。

※コードリール、スタンド用ストラップ、フックは、それぞれ外してください。

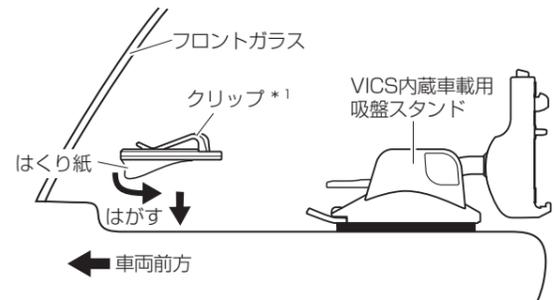
■クリップを取り付ける前に必ずお読みください。

- クリップの貼り付け場所をきれいに拭き、ホコリなどを取り除いた後、完全に乾燥してから貼り付けてください。
- 気温が低い(20度以下)場合は、車内ヒーターで車内を暖めてください。
- 両面テープの貼り付けは1回のみです。貼り直すと粘着力が弱くなります。
- クリップは両面テープの全面で貼り付けた後、必ずビスで固定してください。
- ダッシュボードから外す場合は、強力な粘着テープを使用しているため、慎重にはがしてください。ダッシュボードを傷めたり、破れたりすることがあります。
- 取り付けや取り外しに不安がある場合は、お買い上げの販売店または最寄りのカーディーラーにご相談のうえ作業を行なってください。

- ④ VICS 内蔵車載用吸盤スタンドを仮付けし、クリップの取り付け位置を決めて貼り付け、付属のビスで固定する。

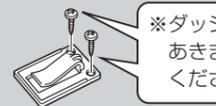
※貼り付け場所を付属のクリーナーできれいに拭き、ホコリや汚れを取り除いた後、完全に乾燥してから貼り付けてください。

* 1印…クリップは落下防止用ひもを引っ掛ける方をフロントガラス側にして取り付け位置を決めてください。



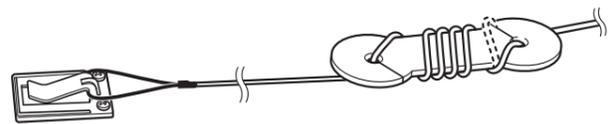
お願い

ビスを取り付ける時に、ダッシュボードが割れる可能性やダッシュボード内の配線等に干渉する可能性がありますので、お買い上げの販売店または最寄りのカーディーラーへご相談ください。

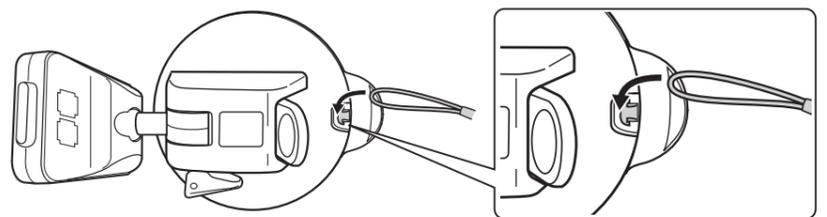


※ダッシュボードに穴があきますので、ご了承ください。

- ⑤ クリップにスタンド用ストラップを引っ掛けコードリールに適度な長さまで巻き付ける。

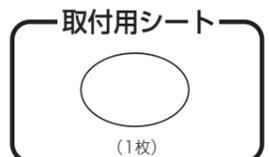


- ⑥ VICS 内蔵車載用吸盤スタンドにスタンド用ストラップのもう一方を取り付ける。



6 取付用シートを貼り付ける。

ダッシュボードの材質や表面状態によっては、吸盤の吸着力が十分得られないことがあります。このような場合は、付属の取付用シートを使用してください。



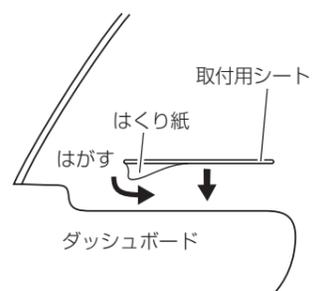
■取付用シートを貼り付ける前に必ずお読みください。

- 取付用シートの貼り付け場所を付属のクリーナーできれいに拭き、ホコリなどを取り除いてから貼り付けてください。有機溶剤(ベンジン、シンナーなど)は使用しないでください。
- 貼り直しができないので慎重に取り付け場所を決めてください。
- 空気が入らないよう端から貼って、10秒程度強く押し付けてください。
- 気温が低い(20度以下)の場合は、車内ヒーターで車内を暖めてください。
- 取付用シートの粘着面全体を上からしっかりと押さえて貼り付けてください。全面で貼り付けされていない場合は、振動などで脱落するおそれがあります。
- 貼り付けは1回のみです。貼り直すと変形したり粘着力が弱くなります。また、取付用シートの周囲にすき間が無いように貼り付けてください。
- 貼り付け直後は接着力が弱いので、必ず6時間以上、取付用シートのみ状態で放置してください。
- ダッシュボードからはがす場合、強力な粘着テープを使用しているため、ダッシュボードを傷めたり、破れたりすることがあります。

- ① 取り付け位置を付属のクリーナーできれいに拭きとり、完全に乾燥させる。

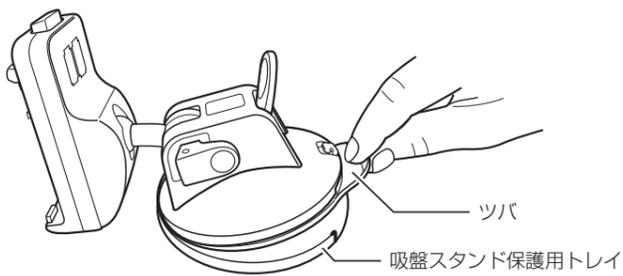
- ② 取付用シート裏面のはくり紙をはがし、VICS 内蔵車載用吸盤スタンドの取り付け位置に貼り付ける。

- 接着面全体を上からしっかりと押さえる。
- 全体にすき間の無いように貼り付ける。

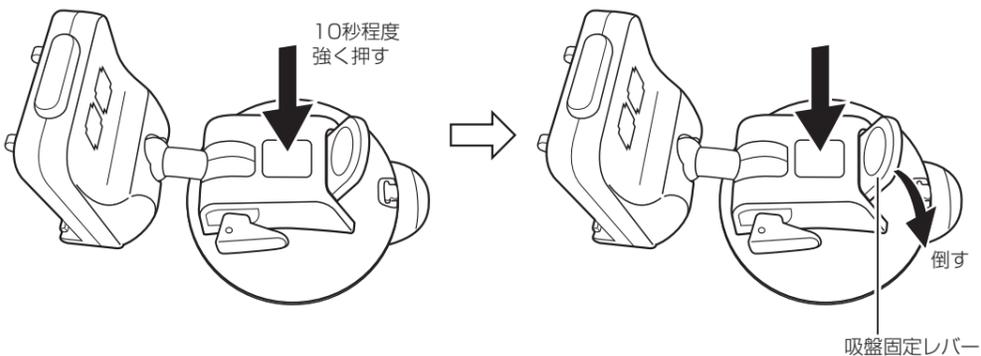


7 ダッシュボードにVICS内蔵車載用吸盤スタンドを取り付ける。

- ① 吸盤後方のツバ部分を持ち、吸盤スタンド保護用トレイを押さえながらVICS内蔵車載用吸盤スタンドをゆっくりと持ち上げて吸盤スタンド保護用トレイから外す。



- ② 吸盤面をダッシュボードに10秒程度強く押しながら、吸盤固定レバーを倒し吸着させる。



※しっかりと吸着できているか、VICS内蔵車載用吸盤スタンドに力を加えて確認してください。

- お願い**
- 10秒程度押し続けることで吸着力が強くなります。
 - 取付用シートをお使いの場合は、吸盤面がはみ出さないようにしてください。
 - 吸盤スタンド保護用トレイは次回外した時に使いますので保管してください。
 - 吸盤面が汚れると、吸着力が低下します。吸着力が低下した場合は、毛羽立たない柔らかい布かスポンジに少量の水をふくませ、汚れを取り除くように拭き、吸盤を完全に乾燥させてからご使用ください。
 - ※水以外では拭かないでください。
 - VICS内蔵車載用吸盤スタンドを掃除するなどしても吸着力が弱いと感じる場合は、取り付け位置を変更するか、取付用シートを貼り付けてからVICS内蔵車載用吸盤スタンドを取り付けてください。(手順6参照)
 - 光沢面にVICS内蔵車載用吸盤スタンドを貼り付けた場合、吸着力が増しはがしにくくなるおそれがあります。光沢面に貼り付ける場合は、付属の取付用シートをご使用ください。(手順6参照)

8 ナビ本体を取り付ける。

- ① 手順3(裏面)を参考にナビ本体をナビ取付ステーに取り付ける。



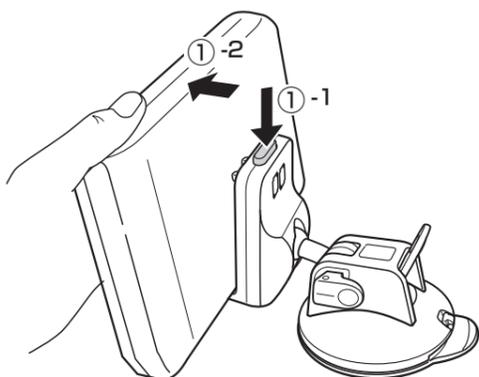
※VICS内蔵車載用吸盤スタンドの吸盤固定レバーはしっかり倒してください。固定が弱いと、車の振動などでレバーがゆるみ、ナビ本体の取り付け角度が変わるおそれがあり危険です。

- お願い** VICS内蔵車載用吸盤スタンド各部のゆるみ、吸盤がはがれそうになっていないかなど、定期的に点検してください。

取り外しかたについて

■ ナビ本体をナビ取付ステーから外す場合

- ① ナビ本体を軽く支え、もう一方の手でナビ取付ステー上側のレバー部を押す。



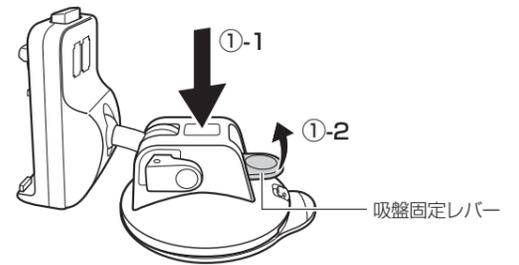
- お願い** 液晶ディスプレイを持って、ナビ本体を取り付けたり、取り外したりしないでください。故障の原因になります。

■ VICS内蔵車載用吸盤スタンドをダッシュボードから外す場合

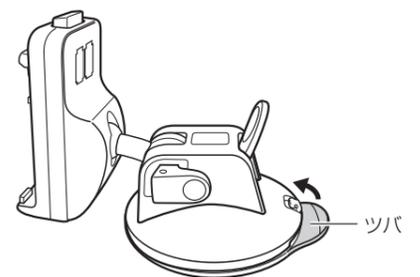
※ VICS内蔵車載用吸盤スタンドを外す前に、吸盤スタンド後方に取り付けている落下防止用部品のストラップを外してください。

- ① VICS内蔵車載用吸盤スタンドを押したまま吸盤固定レバーを持ち上げる。

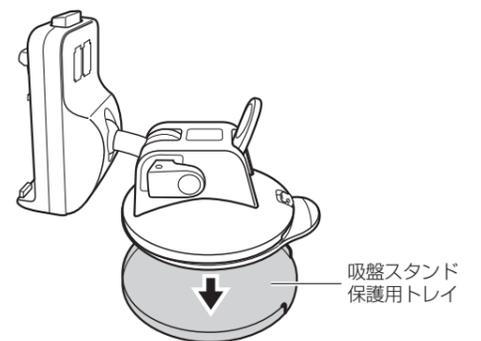
- お願い** 吸盤固定レバーを持ち上げる際、指をはさまないようにご注意ください。



- ② 吸盤後方のツバ部分を持ってVICS内蔵車載用吸盤スタンドを持ち上げゆっくりとはがす。



- ③ VICS内蔵車載用吸盤スタンドを取り外した後、吸盤スタンド保護用トレイに貼り付ける。



- お願い**
- 運転前は、吸盤が確実に吸着していることを確認してください。
 - 吸盤の取り付け、取り扱いについては、本書の記載事項を必ず守ってください。
 - 吸盤面が汚れると、吸着力が低下します。吸着力が低下した場合は、毛羽立たない柔らかい布かスポンジに少量の水をふくませ、汚れを取り除くように拭いてください。その際、ナビ取付ステー部に水がかからないようにご注意ください。
 - ※水以外では拭かないでください。

コードクリップの取り付け／取り外しかた

すべてのコードを束ねるときに付属のコードクリップを使用して束ねてください。



■ 取り付ける場合

- ① すべてのコードをコードクリップに入れ、“カチッ”(一段ロック)／“カチッカチッ”(2段ロック)と音がするまで押さえる。
- ※コードが動かない程度にロックしてください。



■ 取り外す場合

- ① 下記イラストのようにスライドさせて、ロック解除する。

